

平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 イメージ情報開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 代永 衛
 (コード番号 3803)
 問 合 せ 先 取締役経営管理室長 佐藤 将夫
 (TEL:03-5217-7811)

営業外費用の発生及び第 2 四半期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、業務提携先であった企業への貸付金の一部について貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上いたしました。また、この影響も含め、平成 27 年 5 月 14 日発表の平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生

(1) 貸倒引当金繰入額の発生及びその内容

業務提携先であった企業への貸付金について、当該企業の業績不振により滞納していることから、その一部を貸倒引当金繰入額として営業外費用に計上いたしました。

(2) 業績へ与える影響

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績において 6,976 千円を貸倒引当金繰入額として営業外費用に計上いたしました。

2. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績の差異
 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	693	33	33	32	19 円 75 銭
今 回 実 績 (B)	647	26	24	15	9 円 55 銭
増 減 額 (B) - (A)	△46	△7	△9	△17	—
増 減 率	△6.5%	△19.5%	△26.4%	△50.3%	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	358	△94	△133	△124	△74 円 68 銭

3. 平成 28 年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績の差異理由

売上高では、大手企業からのシステム構築受注の新規開拓および継続受注に加え、大型サーバの入替受注などにより、前年同期比 80.9%増となりましたが、計画しておりました運用契約の一部が終了したことなどから、前回の予想を 6.5%下回る結果となりました。

利益面におきましては、売上原価率において工程管理の徹底を行い、また販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、営業利益において 19.5%、経常利益において 26.4%計画を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益におきましては、前記の営業外費用を計上したことなどから、50.3%前回の予想を下回る結果となりました。

4. 通期業績予想について

売上高では、システム構築受注の新規開拓および継続受注がほぼ決定しており、大型サーバの入替受注につきましても、段階的に第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に納入を行います。通期業績は当初業績予想の売上高に達する見込みであります。

利益面におきまして、上記売上高増加に伴う収益を確保し、引き続き売上原価、販売費及び一般管理費の圧縮に努めることで、当初通期業績予想通りに推移する見込みです。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示いたしてまいります。

以上